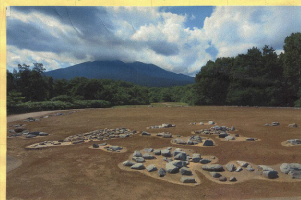


世界一行きたい勝山遺跡

大森勝山遺跡



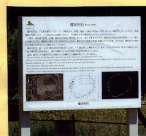
- ・縄文時代晩期(約3000年前)にできた
- ・長径48.5m、短径39.1mの環状列石がある
- ・環状列石は77基の組石で作られている
- ・大きさが明確に分かっているのは勝山遺跡だけ
- ・人口物が少ないため縄文時代と同じ風景を見ることができ

今、取り組んでいること

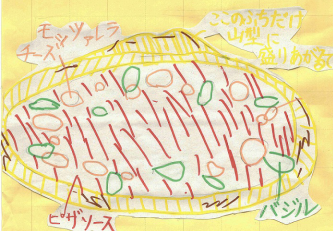
現在、大森勝山遺跡では、通路の整備や看板の設置、交通手段や大森勝山のPRなど行っています。通路の整備では階段の他に車いすの方々でも登れるような通路になっています。

その他に、未来に残していくために、イベントなどを行ったり小学生に大森勝山を知ってもらう活動を行っています。

大森勝山遺跡では、よりよいものにしていくため、たくさんの工夫がされています。



大森勝山を広めるために



私たちの班で考えた大森勝山をPRする案は、「ピザ列石」です。これは岩木山と環状列石を取り入れたピザです。岩木山はピザの耳で再現されています。環状列石はモッツァレラチーズでできています。少しでもPRに貢献できれば幸いです。

他にも「いのちクッキー」、「マスコット」なども考えました。



大森勝山の未来予想図